

協議

(1) 令和4年度学校目標について（重点目標）

事務局の提案が原案通り承認されました。

(2) 中学校「総合的な学習の時間」の計画について

事務局が年間計画を説明し、委員から次のような意見がありました。

- ◇県全体の文化を学ぶことは大事だが、忌部神社・川島城・川島神社等、自分たちが過ごした地域を説明できるようにしてほしい。
- ◇平和学習で沖縄の文化を学ぶのはいいこと。地元の話ができる方がいるので、生で聞くことと身近で起こっていることとつながる生きた情報になる。
- ◇総合学習の目標に、地域に関わる学習があるので、6年間でこれだけは学ぶべきということ洗い出してもらおうと、全体計画が地域に密着した具体的なものになる。
- ◇「防災について考える」とあるが。地域の方と関わって学ぶとか、何処で実情に即した防災を学ぶなど具体的なことが計画に明記されれば、協議会で具体的な話ができる。
- ◇キャリア教育の要になるのは特別活動。総合学習だけでなく、教科横断的に学習することが大事。
- ◇各分野のプロフェッショナルが委員にいたので、こんな計画をしているので提案してほしいとか、何か協力いただけることはないか等と議題にしてもらった方が活発に意見が出る。

(3) 高校の地域活動について

事務局が活動状況を説明し、委員から次のような意見がありました。◇は委員、◆は事務局の発言です。

- ◇この街に住みたいと思える街づくりを生徒さんと一緒に進めることができればありがたい。
- ◇中学生の総合学習に高校生がファシリテーターとして参加し、防災ワークショップをする。その中で、中学生は防災を学ぶことができ、高校生は中学生の話し合いを進行することでファシリテーションを学ぶことができる。
- ◆本校の生徒は何かする、集まれといったら、イベント好きで大勢集まる。活動の場をいただければありがたく、是非とも呼んでほしい。
- ◇吉野川市の防災局等と協力した救援訓練、コロナで2年間開催できなかった「かわしまふるさと祭り」を計画している。川島高校の生徒さんに御協力いただきたい。
- ◆他県の小中学校に、学校運営協議会が企画して様々なことに取り組んでいる事例がある。今のお話を学校運営協議会に協力いただく形でやっていければ。
- ◇素晴らしい要素を持っているということで、磨いて、進路を決めていくときに自分の考えや生き方を語れるようにしてほしい。

- ◆進路課で，地域の活動で経験を積んで自分の進路に活かそうとシステム化した。体験を自分の進路を決めるきっかけにさせたい。
- ◆高校生は志望理由に地域の活性化を書くことが多いが，机上の空論になりがち。こういう経験は意味のある志望理由につながる。
- ◇生徒が協議会に参加すると，自主的にやっている意識が芽生える。協議を聞いているだけでも，大人が本気になって考えてくれていると伝わる。
- ◇地域としてはコロナ禍で高校生活を送った3年生に思い出の1ページをつくってあげたい。